

こんにちは 在宅介護支援センター です

◆来所・有線電話相談
月曜日～金曜日 8:30～17:00
有線 8200

◆電話相談(24時間対応)
電話 62-8200
尚、お急ぎでない方は、出来るだけ平日の昼間をお願いします。

オムツは誰が着けるもの？

三寒四温というように、暖かい日が続いたと思えば、寒い日に逆戻り。ですが、富士見にも春がすぐそこまでやって来ています。暖かくなってくれば、外出の回数も増えてくるはず！しかし、トイレが近いために「ちょっとした尿漏れが心配で外出を控えた方が良いのでは？」なんてお考えの方もいるのではないのでしょうか？

◆意識と行動の萎縮が「寝たきり」をつくり出します。

オムツを着けるなんて情けない・・・このショックでボケ始める方も珍しくありませんが、最初から寝たきりになる人は多くありません。失禁を体験して意識と行動が萎縮して、寝たきりへ進行することが多いのです。オムツを着けるのは、視力の弱い人がメガネをかけるのと同じこと。より自由に行動するための道具なのです！

◆オムツは移動型トイレ！行動範囲を広げます。

介護用紙オムツは想像以上に進歩しています。通気性シートと特殊抗菌ポリマーを使用し、蒸れやかぶれが少なく、嫌な臭いも出ないような工夫がされています。パンツタイプ、フラットタイプ、尿取りパッド等、各種商品が揃っており、多様化したニーズに最適のものが選べ、組み合わせて使えば経済的です。洗濯等の労力が不要で介護する人の手間が減り精神的なゆとりを回復します。使い捨てで清潔、洗濯排水による水質汚染がない、オムツの重さを計れば尿の量が分かる等の利点があります。

最近、尿取りパッドは若い女性でもスポーツ時や咳の出る時に使う方も増え、一般的となってきています。

◆どんなオムツがいいの？

現在、市場に出回っているオムツやパッドの種類は300種とも400種とも言われています。そのため、排泄用品が必要な利用者一人ひとりに適切な製品を選択することが難しいのも事実です。安易な選択は本人の自尊心を傷つけることとなります。また、オムツが適切に使われないことで、起こり得る問題も多岐にわたっています。

オムツは、利用者の体の動き具合や排泄状況、好み、介護力、経済力等によって、適切に選ばなければなりません。下の図は、体の動き具合と排泄状況から使用するオムツを選択できるもので、利用者一人ひとりに合ったオムツを見つける目安になります。

